

2009年度 泉州支部 事業報告書

1. 2009年度支部活動の概要

支部内の活動としては、支部運営を検討する運営委員会の毎月開催の他に、支部会員間の交流を深めるための交流行事を実施しました。また、魅力ある支部活動を行うため、支部会員のニーズを知るためにアンケートを実施し、約50名の方々から支部活動に関するご意見をいただきました。

他、貝塚市以南の地域包括支援センターのネットワーク化を図るための交流会や昨年度に引き続き支部における事例研究会を開催しました。

支部活動が会員さんに「見える活動」としてお伝えするために、支部メーリングリストの活用や支部ニュースやホームページでの広報活動も積極的に行いました。

対外的な活動としては、10月と12月に泉州地区地域包括支援センター連絡会総合相談・権利擁護検討会への参加、12月には泉州地域で活躍されている司法書士の方々との交流会、3月に「発達障がい」をテーマにした研修会を開催しました。開催にあたり、案内を泉州地域8市4町の行政・社協・教育委員会・地域包括支援センター・障がい者の相談支援事業所などへ案内をし、会活動の周知に務めました。

2. 活動内容

(1) 支部運営委員会 10回開催 以下日程

4月15日	金野社会福祉士事務所	9名	11月18日	金野社会福祉士事務所	9名
5月20日	金野社会福祉士事務所	9名	1月20日	金野社会福祉士事務所	10名
6月17日	金野社会福祉士事務所	12名	2月17日	金野社会福祉士事務所	11名
7月15日	金野社会福祉士事務所	9名	3月23日	金野社会福祉士事務所	9名
9月16日	金野社会福祉士事務所	11名			
10月22日	金野社会福祉士事務所	10名			

(2) 研修会

事例研究会 場所：貝塚市民福祉センター

(第1回) 6月28日 「援助を深める事例研究会」DVD視聴 参加者22名

(第2回) 9月27日 テーマ「生活資金困難の夫婦世帯の支援について」
参加者12名

(第3回) 12月6日

テーマ「住宅改修から関わった癌患者とその家族支援について」 参加者10名

公開研修会

3月13日 テーマ「発達障がいと思春期・青年期～生きにくさへの理解と支援～」
講師：橋本和明 氏（花園大学・心理カウンセリングセンター所長）
場所：貝塚市民福祉センター 参加者 49名

(3) 交流行事

8月8日 支部交流会（岸和田市） 参加者：21名

12月5日 異業種（司法書士）交流会兼忘年会（岸和田市） 参加者：10名

(4) 地域包括ネットワーク交流会（尾崎公民館にて）

5月15日、7月17日、9月25日

(5) 泉州地区地域包括支援センター連絡会総合相談・権利擁護検討会の参加
(貝塚市民福祉センターにて)

10月5日、12月21日

3 . 評価まとめ

本年度は、運営委員会を金野社会福祉士事務所で開催しました。毎回10名近くの方が参加され、支部活動の進め方について活発な意見交換が行われました。また、アンケートや公開研修会の発送作業にはたくさんの方のご協力をいただきました。

また8月の交流会は新入会員の方が支部活動を身近に知っていただく機会となり、12月の司法書士との異業種交流会では、双方がお互いを知る良い機会となりました。

昨年度より開催の事例研究会は、参加者は限定されますが、その分事例研究を深く学ぶことができました。

3月の公開型の研修会も「発達障害」をテーマに開催しましたところ会員内外の多数の方々にご参加いただきました。

アンケート結果をふまえ、来年度も多くの方々が参加しやすいような企画を考えていきたいと思います。